

授業科目 解剖学実習Ⅱ

【担当教員名】 山田まりえ、西野幾子	対象学年	1	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	60

【概要及び学習目標】

概要：骨格及び関節の人体模型標本の観察とスケッチ。模型、写真、ビデオ及びパソコンによる骨格筋の観察とスケッチ。体肢の表面観察。人体解剖実習の見学による上肢・下肢の観察。

学習目標：人体の運動器を詳細に観察することによって、運動器の解剖学的な理解を深め、運動学のための基礎を習得させる。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	骨学と関節学 1～10	全身の骨格	実習
2		頭蓋	
3		頭蓋	
4		脊柱	
5		脊柱	
6		胸郭	
7		上肢の骨と関節	
8		上肢の骨と関節	
9		下肢の骨と関節	
10		下肢の骨と関節	
11	筋学 1～6	上肢の筋	
12		下肢の筋	
13		頭部・顔面の筋	
14		体幹の筋	
15		体幹の筋	
16		体幹の筋	
17	生態観察 1、2	上肢・下肢の表面観察とスケッチ	
18		内臓の位置、臓器の体表投影	
19	人体解剖実習の見学 ～ 1～12	上肢・下肢の解剖見学（新潟大学医学部）	
30			

【評価方法】

実習態度、スケッチ、レポート、小テストの総合評価

【履修上の留意点】

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のための解剖学	渡辺正仁	廣川書店	2000年 5500円
	人体解剖カラーアトラス	佐藤達夫訳	南江堂	2000年 5700円
参考書	人体解剖学	藤田恒太郎	南江堂	2000年 9223円